

今がチャンス

脳トレの威力を体験しよう！！！！

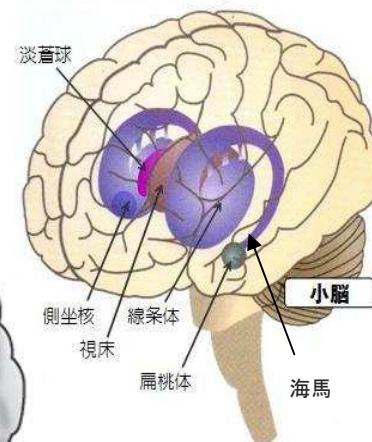
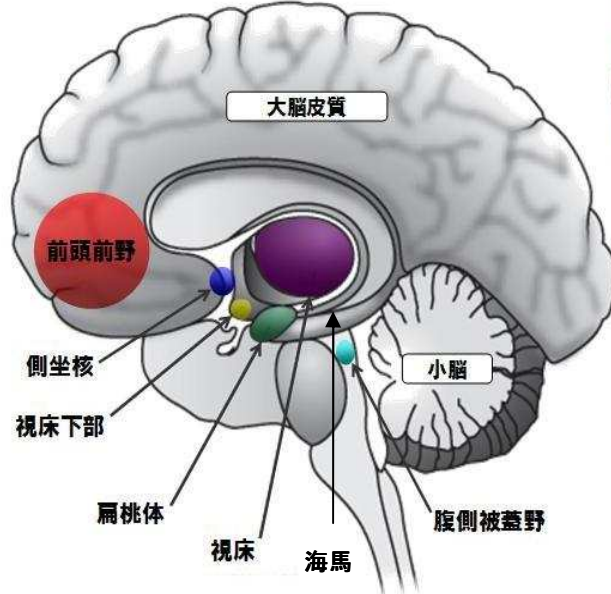
平成24度の教科書改訂により、学習内容・授業時間が増えます。『定期テストで以前出題した問題の答えを丸暗記したら、高得点が取れる！』なんて事はなくなるでしょう。なぜなら、教科書が改訂されればテストは新しく作られ、このようなテスト対策はできなくなるはずです。

今の一般的な学習方法は、重要語句や要点を覚え、問題に適応するためや理解の確認のために練習問題を沢山解く必要があると考えられています。教科書を読むだけで理解・記憶できたり、応用問題にも適応できる力がついたらどんなに楽でしょう。“しかし脳の特性を活かせば可能だと考えているのです。”将来、国公立の大学や資格試験等には、この力が役立つでしょう。

外部からの情報(五感)

視覚・聴覚・嗅覚・味覚・感覚など様々など

感覚情報が**大脳皮質**で認識される



大脳基底核の構造

その後、**海馬**に送られる

海馬に送られた情報は

それが**必要か不必要か**を選別し

必要な情報だけを

大脳皮質に再度送り保管させる

当塾生たちは「見たり読んだり」で覚えられるようになってきています。そして、更に難しい問題に適応できるレベルを目指してトレーニングに励んでいます。今まで直脳レベルは高校受験の直前に急激にアップする傾向がありました。生徒たちの目標達成への強い想いと取り組む姿勢等からだと思います。ところが最近、小学校からトレーニングを続けている生徒の中から中1や中2でレベル7に達する生徒も増えてきました。面白いことに、その保護者の方々が、口を揃えているのが「ただ教科書や参考書をながめているだけ」というのです。成績が上がっているので子どもには言いませんが、「少しは書いたり、ノート整理をしたら」と言いたいそうです。計り知れない脳力が身につけている子どもたちを、今までの常識で判断してはいけないと痛切に感じています。